



イエ～イリ パイプライン 家入

いえいり ときはる
家入 時治 赤穂市議会議員 6 期
・ 建設水道委員会委員長

まじめに こつこつ 一歩ずつ
誠実・堅実・着実

連絡先 〒678-0233 赤穂市加里屋中洲 5 丁目 45-2 電話 090-4560-5427

【5～6月の市政・議会の主な動き】子どものゆたかな学びと育ちを保障するための、、、、、請願紹介

1. 令和8年第2回定例議会

6/11(木) 令和8年第2回定例議会開会し、初日には専決処分の報告4件、予算の繰越しは、一般会計、水道事業会計、下水道事業会計について承認しました。

令和8年度一般会計補正予算他条例の制定については説明を受け、15日に質疑を行い、委員会付託されました。

2. 子どものゆたかな学びと育ちを保障するための2027年度政府予算に係る意見書採択の請願を紹介

5/15(月) 赤相教職員組合からの請願を私が紹介人となって、提案趣旨説明を行いました。

この請願は、6/18(木)の総務文教委員会で審査されますが、その前に請願者からの意見陳述を受け質疑を行い、後に審査・委員会表決が行われます。



【5～6月の主な議員活動】茨城県境町「凄い凄い凄い凄い凄い町!!」でした！ 常総市も凄かった！

1. 建設水道委員会で茨城県2市1町を行政視察

茨城県は農業王国、5/25(月) 鉾田市はメロンの生産量日本一のまち、市もメロン農家の支援をしています。

5/26(火) 常総市のアグリサイエンスバレー常総、農業の6次産業化と地方創生を目的とした大規模な官民連携まちづくりプロジェクトです。この官民連携は見習うべき事業でした。

常総IC周辺に、高生産性農地エリアと都市エリアを民間の建設会社と市が開発し、雇用創出、移住・定住促進など、地域の持続可能なまちづくりモデルとなっています。

5/27(水) 人口約 24,000 人の小さな「境町」の「さかいまちづくり公社」を訪ね研修を受けました。

ふるさと納税年間最高99億円、年平均約60億円の町です。まちづくり公社が返礼品の開発・加工を担っています。



境町が成功している要因は、町長がスピード感ある決断・責任を取れる！これができる人だからです。

【5月の市民相談】市民病院の赤字・指定管理者について、市の物価高騰対策について、市長選など4件

※赤穂市は、「スピード感ある決断・責任を取れるリーダー」が必要です。私は若きリーダーとして42歳

『決断・責任を取れる人材』

『同じベクトルを持つ』『まちづくり企画・運営』この3つが好転しています。

境町は、ふるさと納税を活かし、語りつくせないほどの子育て支援・移住・定住支援、企業誘致、小児科医誘致、自動運転バス導入、活気ある道の駅、スポーツ振興(スポーツ庁の表彰連続受賞)等々、子育て世代が住みたい町となっています！！

2. 赤穂中学校体育祭 (写真はハナチャンレース！)

5/30(土) 赤穂中学校体育祭、中学生の団結・集中力を見せつけられました！



3. 赤穂小学校運動会



6/6(土) 晴天に恵まれ、1年生になったばかりのかわいい子どもたち、成長した上級生の元気な競争・演技を楽しみました。



「高砂賢一」さんの活動・考えに共感しています。 ➡